

# BW-220WL 棚卸レンタルサービス 取扱説明書

BW-220 棚卸レンタルサービスの手順（以下は、Windows 7 32bit 版のインストールを例に解説します。）

この取扱説明書は、「BW-220WL 棚卸レンタルサービス」をご利用になるお客様へのマニュアルです。付属の CD-ROM を使って専用ソフトをパソコンにインストールする作業から、BW-220WL（テンキー付データコレクタ）を使用するの棚卸作業、棚卸結果のデータファイルの送信方法、EXCEL の管理台帳に記載されるまでを解説いたします。

## 棚卸サービスの流れ

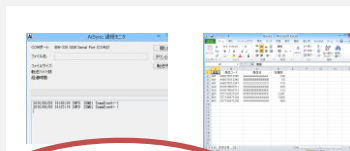
### ◆事前のインストール作業・設定 … (P2～)

①付属の CD-ROM 中の「AiSync(ファイル転送ソフト)」のインストール作業

②パソコンとクレードルを付属の USB ケーブルで接続  
⇒BW-220 (データコレクタ) 専用の USB ドライバのインストール作業

③付属の CD-ROM 中の「棚卸ツール (EXCEL)」のインストール作業

④インストールした「管理台帳 (EXCEL)」の設定



順を追って解説  
いたします！



### ◆Excel シートを使用した棚卸作業開始 … (P13～)

①BW-220 (データコレクタ) でバーコード (棚番、商品) をスキャンして、数量を入力後  
データファイルを BW-220 (データコレクタ) に蓄積

②「EXCEL」を起動し、「管理台帳 (EXCEL)」をシートに取込作業



お客様の棚卸理論在庫  
(マスターデータ)の  
CSV データファイルを  
ご用意ください！

③パソコンとクレードルを付属の USB ケーブルで接続し、BW-220 (データコレクタ) のデータファイルを送信

④データファイル送信後、「管理台帳 (Excel)」に記載

⑤「Excel」棚卸結果の保存

⑥BW-220 (データコレクタ) の蓄積データを確認

### ◆CSV ファイルを使用した棚卸作業開始… (P19～)

## ◆事前のインストール作業・設定

### ①付属の CD-ROM 中の「AiSync(ファイル転送ソフト)のインストール作業

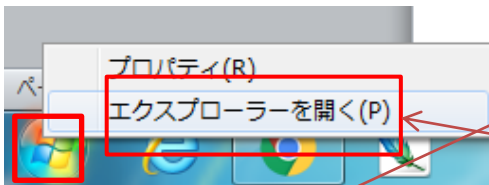
#### ※管理者権限でログインする

まず、管理者権限でWindowsにログインしてください。管理者権限のないアカウントでは、インストールおよびドライバのインストールはできません。

では、始めましょう！



(1)

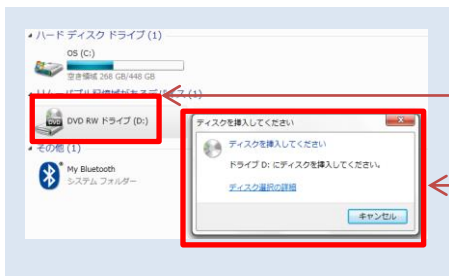


パソコン画面タスクバー左下の

「スタートボタン」を右クリックします。

「エクスプローラーを開く」をクリックします。

(2)

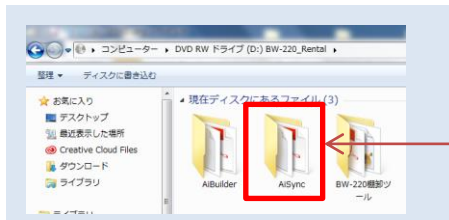


【D: (CD ドライブ)】をダブルクリックします。

付属の CD-ROM を CD ドライブに入れてください。

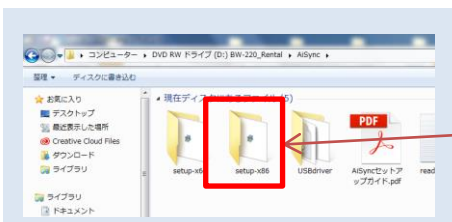
ファイルの読み込みが始まります。

(3)



【AiSync】フォルダをダブルクリックします。

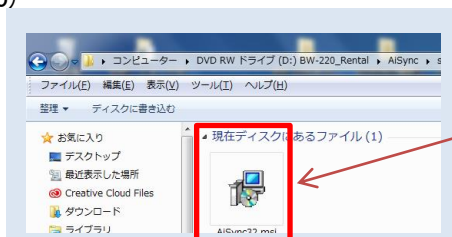
(4)



フォルダーの中の

「setup-x86」フォルダーをダブルクリックします。

(5)

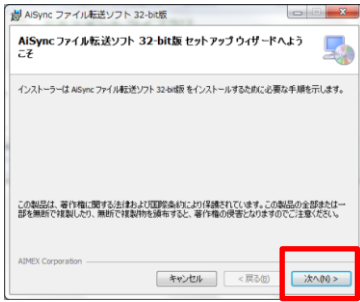


「AiSync32.msi」をダブルクリックします。



「AiSync セットアップガイド、PDF」を参照してください。

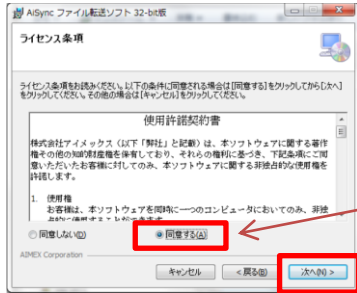
(6)



【AiSync ファイル転送ソフト 32-bit 版セットアップウィザードへようこそ】 の画面になります。

「次へ (N)」をクリックします。

(7)



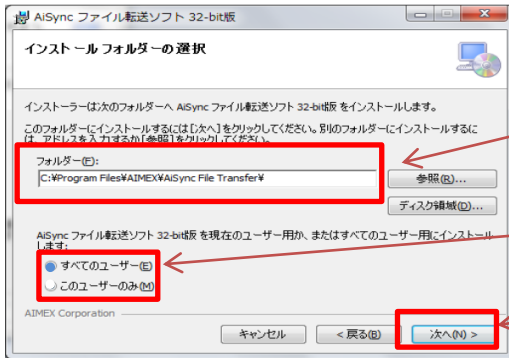
【ライセンス条項】 の画面になります。

使用承諾書を読んでいただき、

「同意する (A)」 を選択してください。

「次へ (N)」をクリックします。

(8)



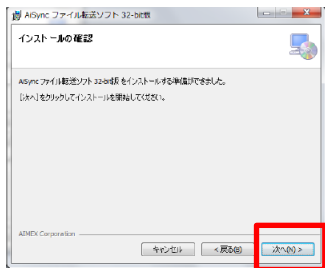
【インストールフォルダの選択】 画面になります。

「フォルダ (F)」は変更せず、そのままインストールすることをお勧めします。

「すべてのユーザー (E)」を選択してください。

「次へ (N)」をクリックします。

(9)



【インストールの確認】 の画面になります。

「次へ (N)」をクリックします。

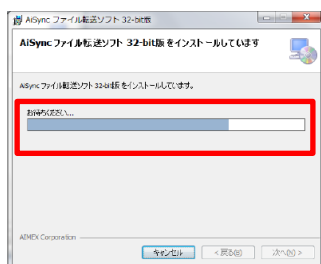
(10)



【ユーザーアカウント制御】 の画面になります。

「はい (Y)」をクリックします。

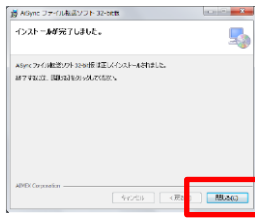
(11)



【AiSync ファイル転送ソフト 32-bit版をインストールしています】 の画面になります。

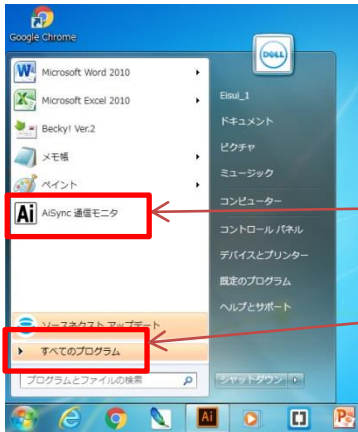
インストール中は **プログレスバー** で進捗状況が表示されます。


(12)

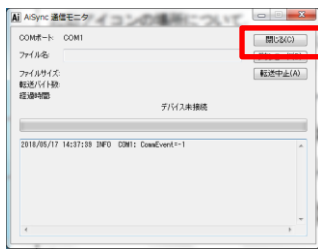


【インストールが完了しました】の画面になります。  
インストールが完了したので、  
「閉じる (C)」 を左クリックしてください。

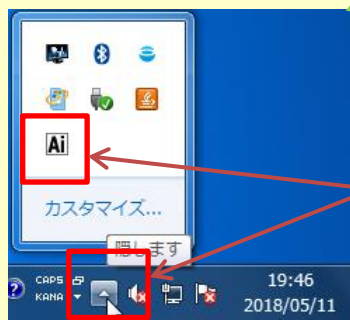
(13)



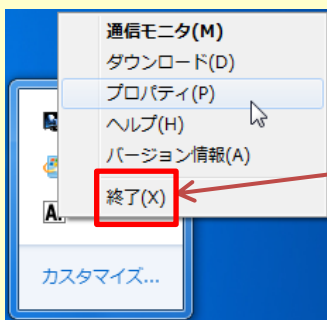
起動アイコンの場所について  
①パソコンのデスクトップの下部タスクバーの  
 【スタートボタン】 を左クリックしてください。  
 メニューの 【AiSync 通信モニタ】のアイコンをクリックしてください。  
 ②「閉じる (C)」を左クリックしてください。  
 ※スタート画面に表示されない場合  
 【すべてのプログラム】を左クリック。  
 【AiSync ファイル転送ソフト 32-bit 版】を左クリック。  
 【Ai sync 通信モニタ】を左クリック。  
 「AiSync 通信モニタ」を起動します。  
 【閉じる (C)」を左クリックしてください。



「AiSync 通信モニタ」が起動していると Excel データを取り込めませんので  
ご注意ください！**確認方法**はこちらです。



パソコンの右下タスクバーにある  
「△」のボタンを左クリックしてください。  
起動中のアイコンが表示されます。  
「AiSync 通信モニタ」のアイコンを  
右クリックしてください。



メニュー表示が出ましたら  
「終了 (X)」を左クリックしてください。

②パソコンとクレードルを付属のUSBケーブルで接続し、  
BW-220（データコレクタ）専用のUSBドライバのインストール作業

【BW220（データコレクタ）の操作と付属品】



【scan】キー  
棚番、商品などのバー  
コードをスキャンす  
るボタンです

【enter】キー

【clear】キー

【電源】キー



同梱のクレードル



同梱のUSBケーブル



ACアダプタ（電源アダプター）

(1)

クレードルとパソコンのUSB差込口の間にUSBケーブルで接続してください。

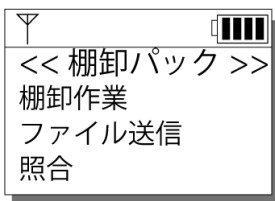


充電用ACアダプタも  
忘れずに差してください

(2)

BW-220（データコレクタ）の【電源】キーを長押し（約1秒間）すると「ピピッ！」と音がなります。

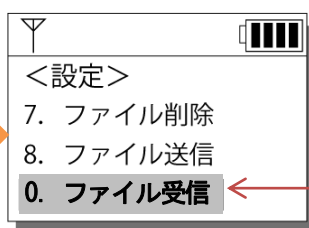
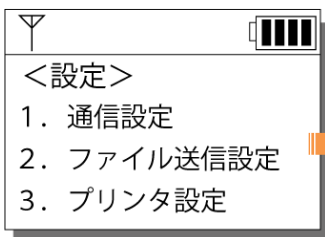
(3)



「AiBuilder」起動画面から自動で「棚卸パック」画面に  
切り替わります。  
「棚卸パック」画面の状態

【F3】キーを押しながら【F1】キーを押してください。

(4)



＜設定＞画面になります。

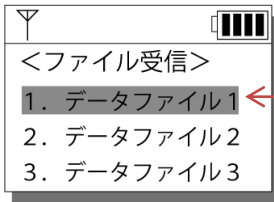
【^】【v】キーを押して

設定メニューの

「0. ファイル受信」を選択して

【enter】キーを押します。

(5)

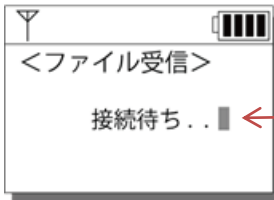


<ファイル受信>画面になります。

「1. データファイル1」を選択して

【enter】キーを押します。

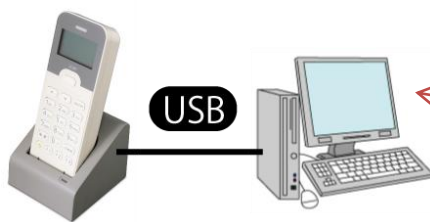
(6)



<ファイル受信>画面になります。

「接続待ち...」が点滅します。

(7)



<ファイル受信>画面の

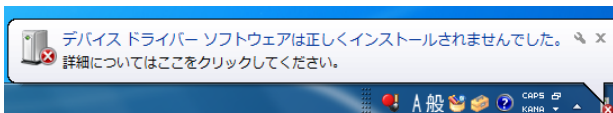
「接続待ち...」が点滅したまま

クレードルにセットします。

パソコンのOSによるUSBドライバのインストールが自動で開始します。

(8)

パソコンの画面右下をご覧ください。下記のようなメッセージが出てきます。

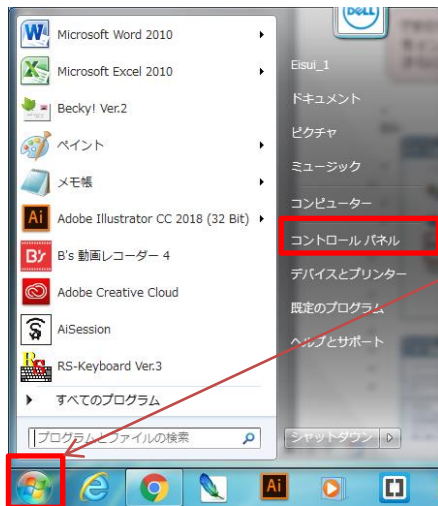


ですので、これからドライバをインストールします！さらに作業を進めます！



これは、BW-220 (データコレクタ)用のUSB ドライバがOSのデフォルト (基本設定) に存在していない為「正しくインストールされませんでした」とメッセージが出てきます。

(9)



パソコンの左下部の

「スタートボタン」を左クリックしてください。

メニュー表示の右の

「コントロールパネル」を左クリックしてください。

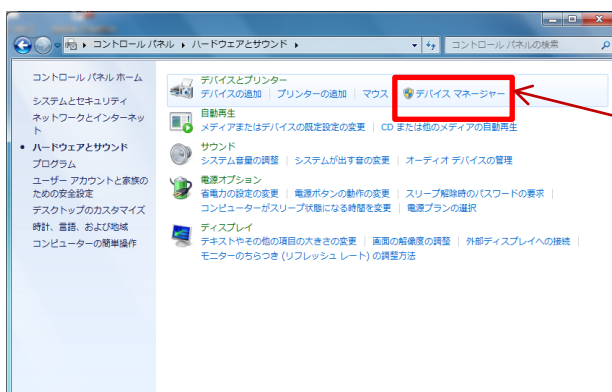
(10)



※表示方法: カテゴリの場合のみ

「ハードウェアとサウンド」を左クリックしてください。

(11)



「デバイスマネージャー」を左クリック

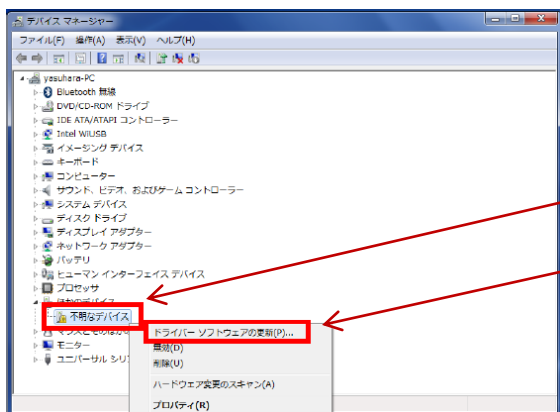
してください。

【デバイスマネージャー】画面を開きます。

※弊社のHPのムービーライブラリの「Aisync 用 USB ドライバーのインストール」を参照ください。

<http://www.aimex.co.jp/movie>

(12)

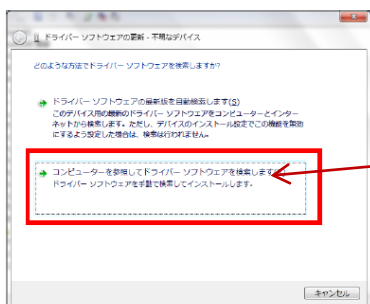


【デバイスマネージャー】画面にほかのデバイスの下に「不明なデバイス」があります。

「不明なデバイス」を右クリックするとメニューに

「ドライバーソフトの更新(P)」が出てくるので左クリックしてください。

(13)



【ドライバーソフトウェアの更新—不明なデバイス】画面が表示されます。

「コンピューターを参照してドライバーソフトウェア

を検索します (R)」を左クリックしてください。

(14)



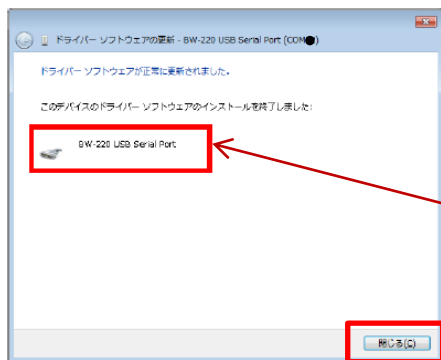
【ドライバーソフトウェアの更新—不明なデバイス】画面表示の  
 「参照」ボタンを左クリックします。  
 CDドライブの【AiSync】フォルダーを左クリック  
 【USBdriver】フォルダーを左クリック  
 【開く】を左クリックで選択します。  
 「次へ (N)」ボタンを左クリックしてください。

(15)



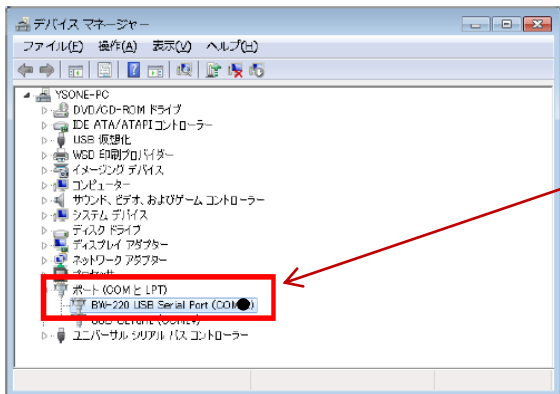
【Windows セキュリティ】画面が表示されます。  
 「インストール (I)」ボタンを左クリックしてください。

(16)



【ドライバーソフトウェアの更新-BW-220 USB Serial Port (COM ●)】画面が表示されます。  
 「このデバイスのドライバーソフトウェアのインストールが完了しました」の表示の下に  
 「BW-220 USB serial port」が表示されます。  
 「閉じる (C)」ボタンを左クリックしてください。

(17)



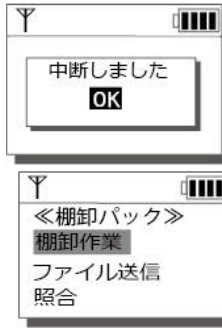
【デバイスマネージャー】の画面が表示されます。  
 「ポート (COMとLPT)」がありますので、ダブルクリックしてください。  
 「BW-220 USB serial port (COM ●)」があるのを確認してください。

COM● (COMポート番号)はパソコンによって番号が違います！





(18)



BW-220WL をクレードルから離して【clear】キーを押してください。

「中止しました OK」の表示で【enter】キーを押します。

さらに【clear】キー2回を押すと<<棚卸パック>>の画面に戻ります。

③付属の CD-ROM 中の「棚卸ツール (EXCEL)」をパソコンにインストール作業

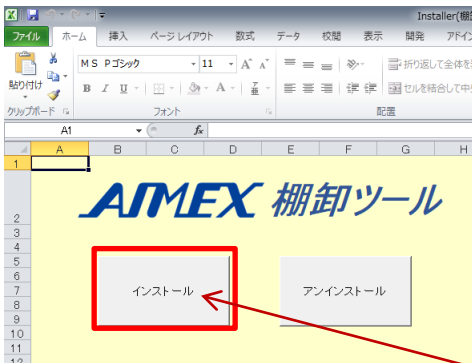
(1)

CD ドライブ 「BW-220 棚卸ツール」フォルダ内の⇒【Installer (棚卸ツール). xlsm】をダブルクリックして開きます。

パソコンには Microsoft 社の Excel2007 以降がインストールされている必要があります。

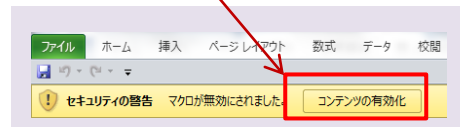


(2)



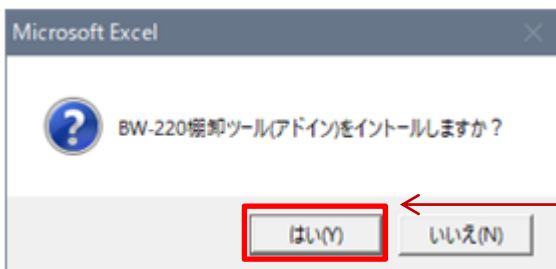
【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。

※「コンテンツの有効化」の表示が出ている場合は「コンテンツの有効化」を左クリックしてください。



「インストール」ボタンを左クリックしてください。

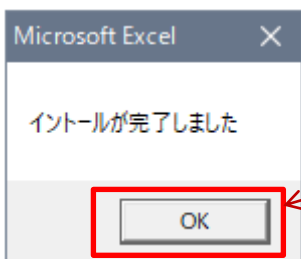
(3)



【BW-220 棚卸ツール (アドイン) をインストールしますか?】の画面が表示されます。

「はい (Y)」ボタンを左クリックしてください。

(4)

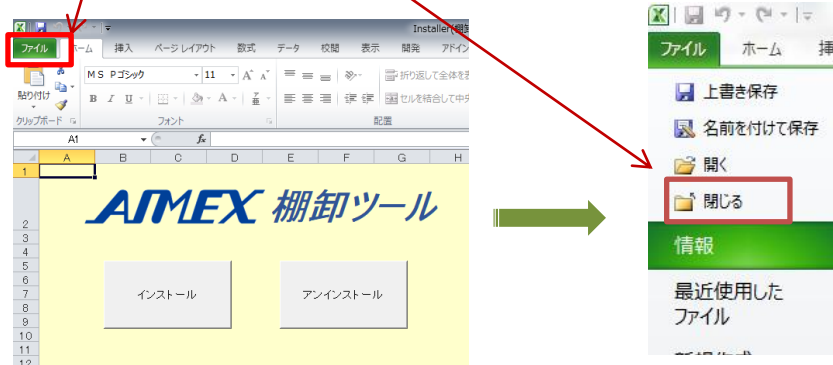


【インストールが完了しました】の画面が表示されます。

「OK」ボタンを左クリックしてください。

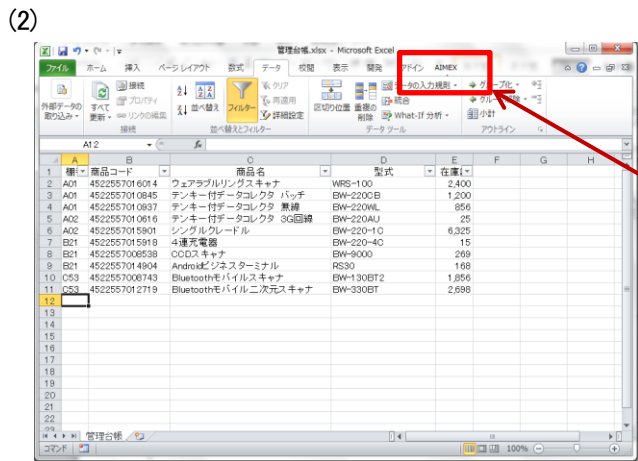
- (5) 【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。  
 「ファイル」を左クリックしてください。  
 「閉じる」を左クリックしてください。

AiMEX 棚卸ツール  
 【Installer (棚卸ツール). xlsm】を起動状態で棚卸作業をしないでください



④付属の CD-ROM の中の「管理台帳 (EXCEL)」の設定

- (1) CD ドライブ「BW-220 棚卸ツール」フォルダ内の【管理台帳.xlsx】を HDD の適当なフォルダへコピーして開きます。

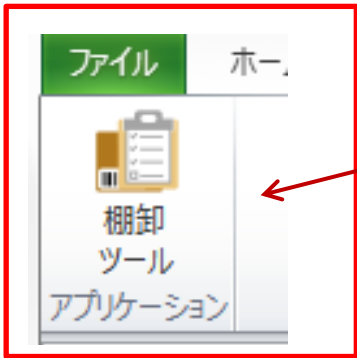


【管理台帳.xlsx】の画面が表示されます。  
 タスクバー (画面上部) に「AIMEX」のタブが追加されました。  
 「AIMEX」のタブを左クリックしてください。

管理台帳にはすでにサンプルデータが入っています。  
 CD ドライブ「BW-220 棚卸ツール」フォルダ内の【管理台帳サンプル.PDF】とともにご活用ください。

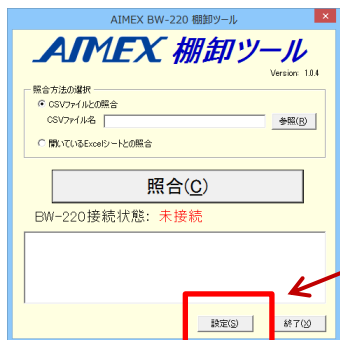


- (3)



アプリケーションのアイコンが表示されます。  
 「棚卸ツール」アプリケーションを左クリックしてください。

(4)

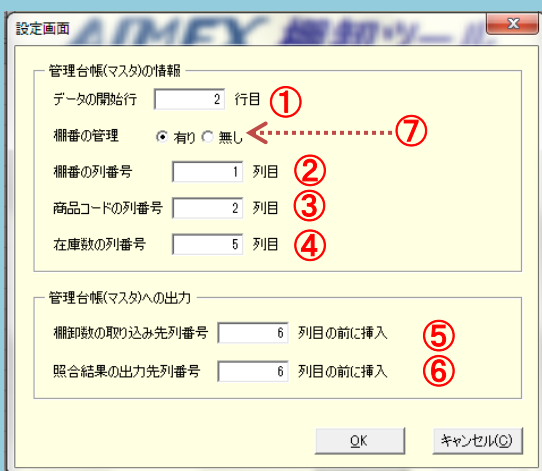


【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。

初回のみ「設定 (S)」ボタンを左クリックしてください。

(5) 「AIMEX 棚卸ツール」の設定をします。

### [ 設定画面 ]



【設定画面】の画面が表示されます。

※サンプルを例にしてご案内致しますので、お客様のデータに合わせてご変更をお願いします。

[管理台帳.xlsxのサンプルデータ]の列をご覧ください。

- ①…1行目がタイトルの場合 = 「2」を設定
- ②…A=棚番の列 = 「1」を設定
- ③…B=商品コードの列 = 「2」を設定
- ④…E=在庫数の列 = 「5」を設定
- ⑤…F=棚卸数の列 = 「6」を設定
- ⑥…G=判定結果の列 = 「6」を設定

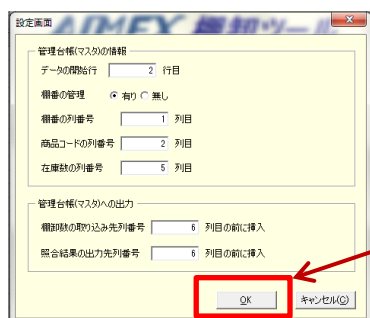
※⑤、⑥は挿入する列番を入力します。

⑦…照合時に棚番を含めるかの設定

= 「有り」を設定

⑤、⑥…BW-220の棚卸作業で蓄積したファイルの棚番、商品コードが一致する数量で比較の列となります。

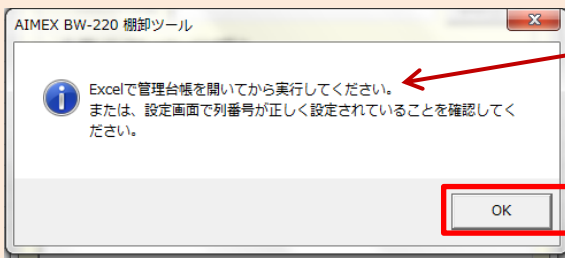
(6)



全ての設定入力が終わりましたら

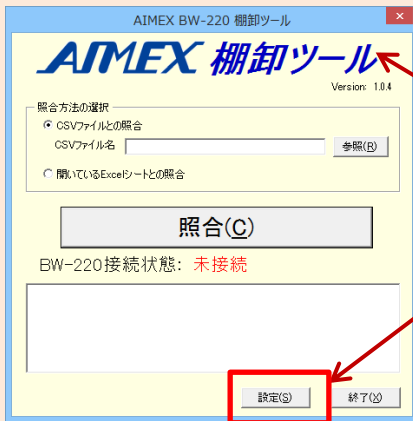
「OK」ボタンを押してください。

※エラー画面が表示された場合



エラー表示画面がでてきたら「管理台帳.xlsx」の確認と、設定の確認をもう一度してください。

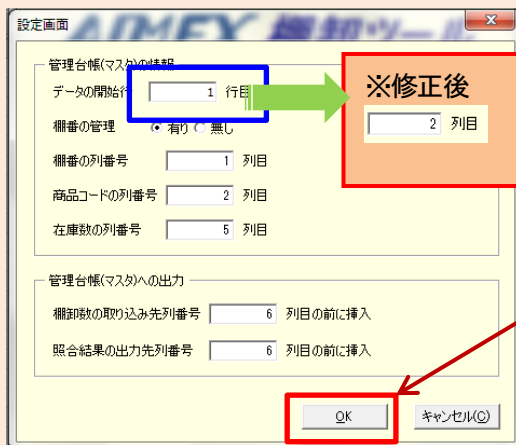
「OK」ボタンを左クリックしてください。



【AIMEX 棚卸ツール】の画面に戻ります。

「設定(S)」ボタンを押し、再度入力してください。

(修正例)



※修正後

2 列目

正しいデータを修正し、

「OK」ボタンを左クリックしてください。

事前のインストール作業、設定が完了しました！  
いよいよ、棚卸作業に進みます！

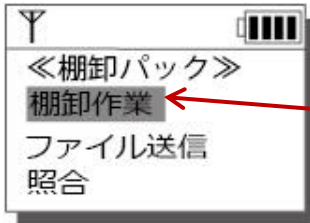


## ◆Excelシートを使用した 棚卸作業開始

①BW-220（データコレクタ）でバーコード（棚番、商品）をスキャンして、数量を入力後データファイルをBW-220（データコレクタ）に蓄積する。

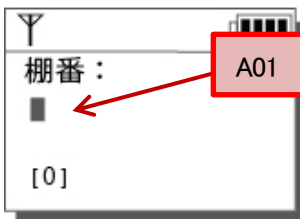
(1)BW-220(データコレクタ)の【電源】キーを長押し（約1秒間）すると「ピピッ！」と音がなります。

(2)



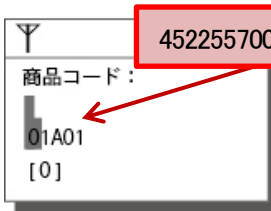
「AiBuilder」画面から自動で「棚卸パック」画面に切り替わります。「棚卸パック」の画面の「棚卸作業」を選択して【enter】キーを押してください。

(3)



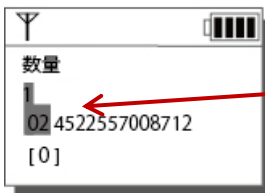
「棚番：」の画面に切り替わります。BW-220（データコレクタ）の【scan】キーで棚番（バーコード）をスキャン、またはテンキーで入力（例：A01）をして、【enter】キーで確認します。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(4)



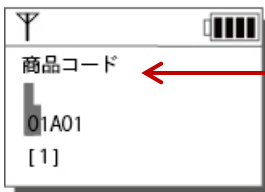
「商品コード：」の画面になりました。BW-220（データコレクタ）の【scan】キーで商品コード（バーコード）（例：452255700871）をスキャンしてください。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(5)



「数量」の画面になりました。初期値「1」が表示され、変更する場合はテンキーを使用して手入力してください。個数を入力したら、【enter】キーで確定してください。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(6)

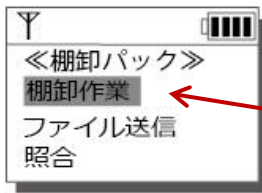


「商品コード」の画面になります。同一の棚番で商品コードと数量入力をくり返し行います。棚番を変更するためには、【clear】キーを押して（3）へ戻ります。

(7)

棚卸作業が終了しましたら、【F1】キーを押してください。

(8)



棚卸データファイルが作成されました！

「棚卸パック」の画面になります。

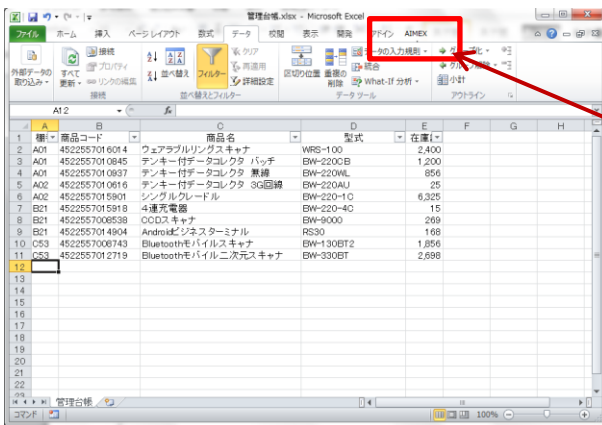


## ②Excel の起動

(1)

保存した【管理台帳.xlsx】を開きます。

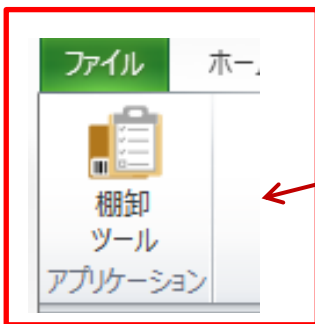
(2)



【管理台帳.xlsx】の画面が表示されます。

「AIMEX」のタブを左クリックしてください。

(3)

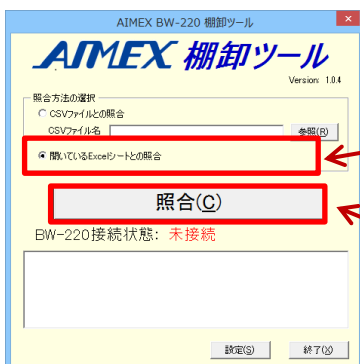


アプリケーションのアイコンが表示されます。

「棚卸ツール」 アプリケーション

を左クリックしてください。

(4)



【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。CSVファイルかEXCELシートを選択できますが、

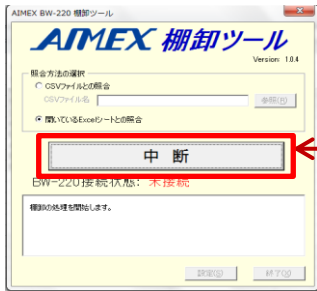
「開いているExcelシートとの照合」にチェック

を入れてください。

※CSVファイルとの照合の詳細はP19~をご覧ください。

「照合(C)」ボタンを左クリックしてください。

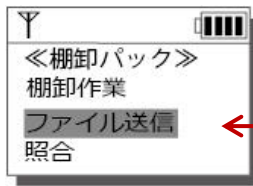
(5)



設定が完了しましたら  
【AIMEX 棚卸ツール】の画面の  
「照合 (C)」ボタンが「中止」ボタンに  
切り替わります。

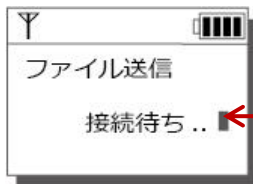
③パソコンとクレードルを付属の USB ケーブルで接続し、BW-220 (データコレクタ) の  
データファイルを送信する

(1)



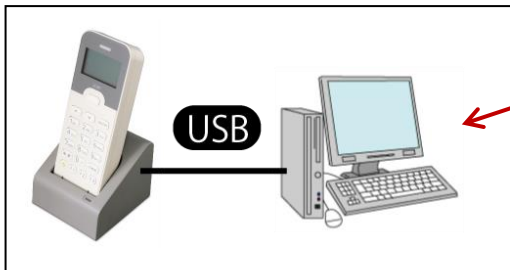
《棚卸パック》の画面の  
「ファイル送信」を選択して【enter】キーを  
押してください。

(2)



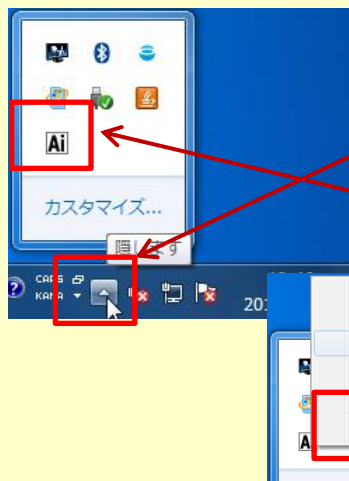
「ファイル送信 接続待ち... ■」の画面になり、  
点滅します。

(3)



「ファイル送信 接続待ち... ■」画面、  
点滅したまま、BW-220(データコレクタ)を  
クレードルにセットします。

[AiSync 通信モニタ]が起動  
していると Excel データを  
取り込めませんのでご注意  
ください！  
確認方法はこちらです。



パソコンの右下タスクバーに「△」のボタンがあります。  
左クリックすると起動中のアイコンが表示されます。  
「AiSync 通信モニタ」のアイコンを右クリックしてください。

メニュー表示が出ましたら  
「終了 (X)」を左クリックしてください。

④データファイルの送信後、「管理台帳 (EXCEL)」に記載される

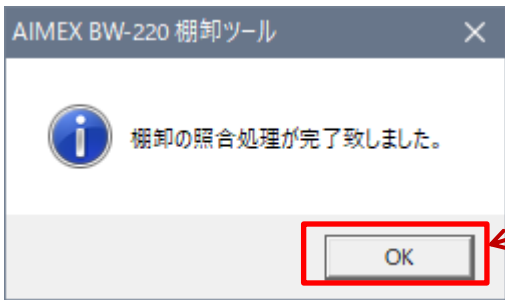
(1)

パソコンの画面をご覧ください



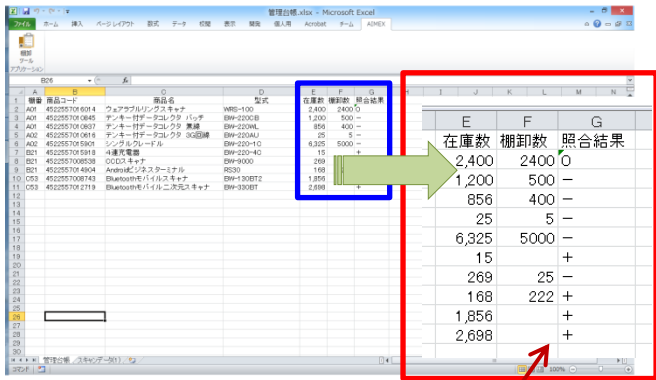
「AIMEX 棚卸ツール」を確認してください。  
BW-220 接続状態：「未接続」から  
「COM●接続」に変わります。

(2)



「棚卸の照合処理が完了致しました」  
の表示が出ます。  
「OK」ボタンを左クリックしてください。

(3)



EXCEL の【管理台帳. xls】を確認してください。  
先程、BW-220（データコレクタ）で作成  
した「データファイル1」が転送され、  
EXCEL の「管理台帳. xls」に自動で記載  
されました。

「棚卸数」と「照合結果」の列が追加されます。  
「照合結果」は「棚卸数」と「在庫数」の数量を  
比較した結果を表します。  
「O」…「棚卸数」と「在庫数」が一致  
「-」…「棚卸数」が「在庫数」より少ない  
「+」…「棚卸数」が「在庫数」より多い





## ⑤Excel 棚卸結果の保存

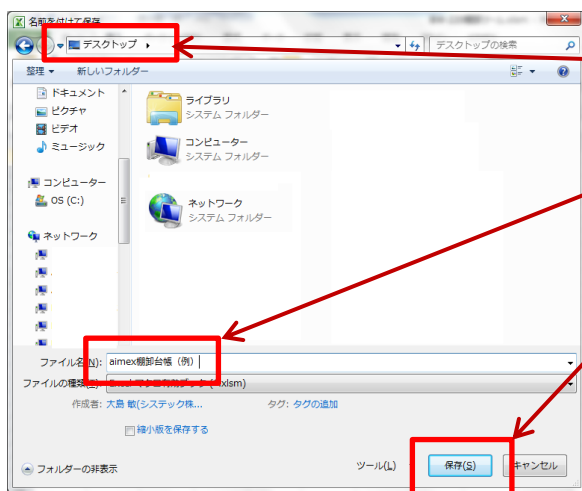
(1)



「ファイル」の保存をします。  
「Excel」の左上部の

「ファイル」のリボンをクリックしてください。  
メニューリストが表示されるので、  
「名前を付けて保存」をクリックしてください。

(2)



保存先を「任意のフォルダ」を指定します。

「ファイル名(N)」を任意の名前を入力します。

「保存(S)」ボタンをクリックしてください。

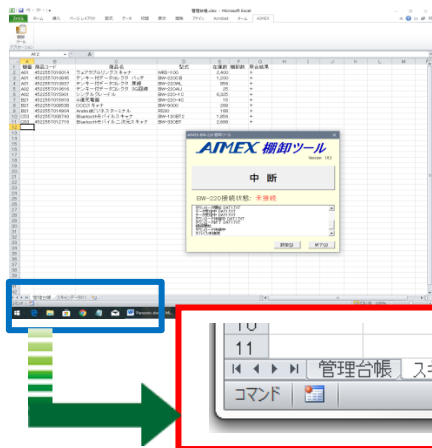
(3)



(7)で指定した「任意のフォルダ」の中に、名前をつけて保存した「ファイル」があるのを確認してください。

## ⑥BW-220 (データコレクタ) の蓄積データを確認

(1)



【管理台帳.xlsx】(EXCEL)の下部、  
「管理台帳」シートの横に「スキャンデータ  
(1)」が追加されています。

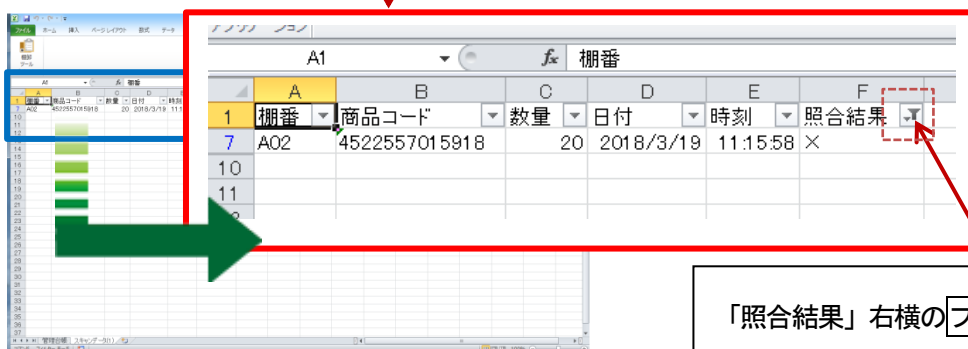
「スキャンデータ(1)」をクリックして  
ください。

(2)

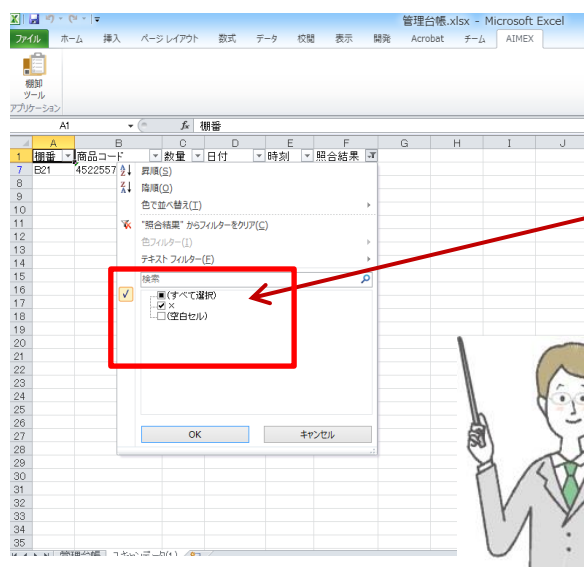
「スキャンデータ（１）」シートの画面になります。

先程 BW-220（データコレクタ）の蓄積データを転送した「データファイル１」の全データが記載されています。初期設定では「照合結果」に不一致なデータのみを表示するようにフィルタ設定しています。

「棚番」「商品コード」「数量」「日付」「時刻」は、BW-220 の生データで、「照合結果」は管理台帳シートのデータと照合して存在しない行（レコード）に対して照合結果「×」表示します。



「照合結果」右横のフィルタボタンを左クリックしてください。



初期設定で照合結果列に「空白セル」を表示しないフィルタ設定しています。  
※生データを見るためには、照合結果のフィルタ設定を「すべて選択」をチェックマークに変更してください。

以上で棚卸作業は完了しました！ありがとうございました。

## ◆CSV ファイルを使用した棚卸作業開始

➡ お客様のお持ちの CSV ファイルを直接取り込む作業

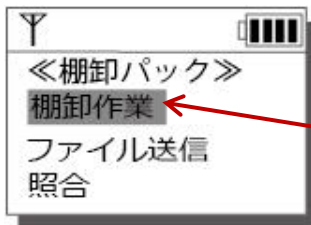
◆CSV ファイルを使用する棚卸作業を開始します！



①BW-220（データコレクタ）でバーコード（棚番、商品）をスキャンして、数量を入力後データファイルを BW-220（データコレクタ）に蓄積する。

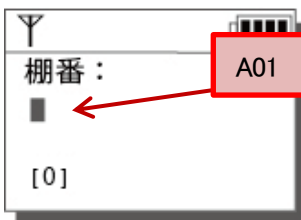
(1)BW-220(データコレクタ)の【電源】キーを長押し（約1秒間）すると「ピピッ！」と音がなります。

(2)



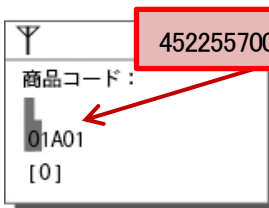
「AiBuilder」起動画面から自動で「棚卸パック」画面に切り替わります。「棚卸パック」の画面の「棚卸作業」を選択して【enter】キーを押してください。

(3)



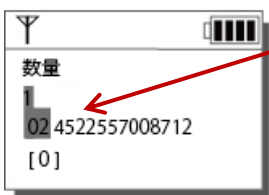
「棚番：」の画面に切り替わります。BW-220（データコレクタ）の【scan】キーで棚番（バーコード）をスキャン、またはテンキーで入力（例：A01）をして、【enter】キーで確認します。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(4)



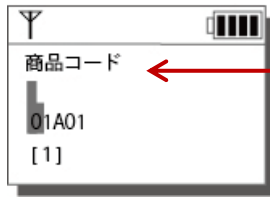
「商品コード：」の画面になりました。BW-220（データコレクタ）の【scan】キーで商品コード（バーコード）（例：452255700871）をスキャンしてください。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(5)



「数量」の画面になりました。初期値「1」が表示され、変更する場合はテンキーを使用して手入力してください。個数を入力したら、【enter】キーで確定してください。「ピッ！」と音が鳴って、読み取ると自動的に次画面にいきます。

(6)

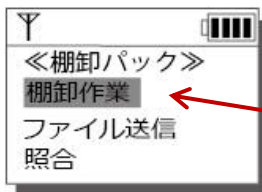


「商品コード」の画面になります。  
 同一の棚番で商品コードと数量入力をくり返し行います。  
 棚番を変更するためには、【clear】キーを押して (3) へ戻ります。

(7)

棚卸作業が終了しましたら、【F1】キーを押してください。

(8)



棚卸データファイルが  
作成されました！

<<棚卸パック>>の画面になります。

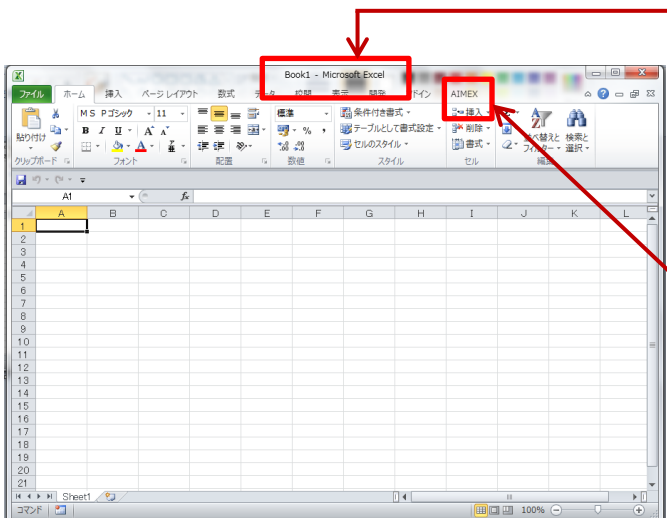


## ②Excel の起動

(1)

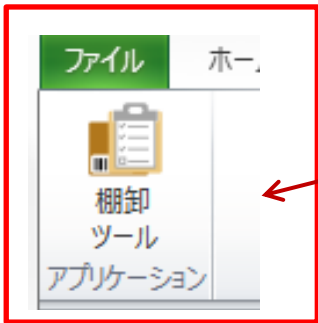
新規作成のページ(起動状態)を開きます。

(2)



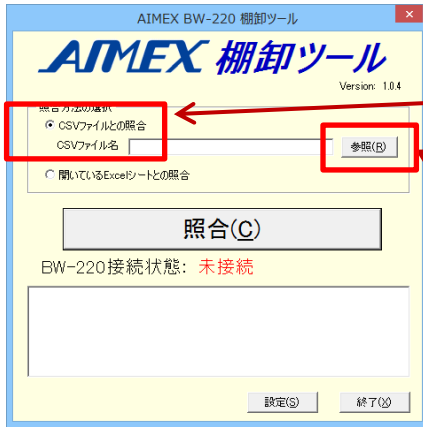
【Book1 Microsoft Excel】の画面が  
表示されます。  
 「AIMEX」のタブを  
左クリックしてください。

(3)



アプリケーションのアイコンが表示されます。  
 「棚卸ツール」アプリケーション  
を左クリックしてください。

(4)

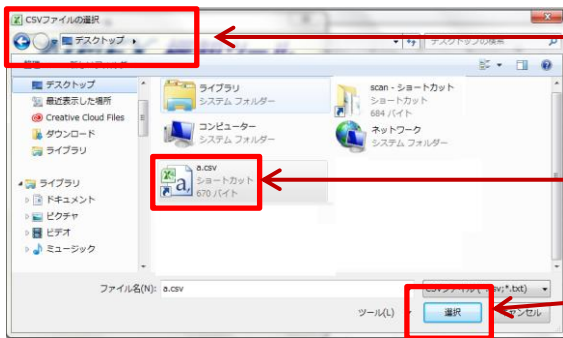


【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。

「CSV ファイルとの照合」にチェックを入れてください。

「参照 (R)」ボタンを左クリックしてください。

(5)



【CSV ファイルの選択】が表示されます。

お客様のお持ちの「CSV ファイル」を左クリックします。

「選択」ボタンを左クリックします。



(6)

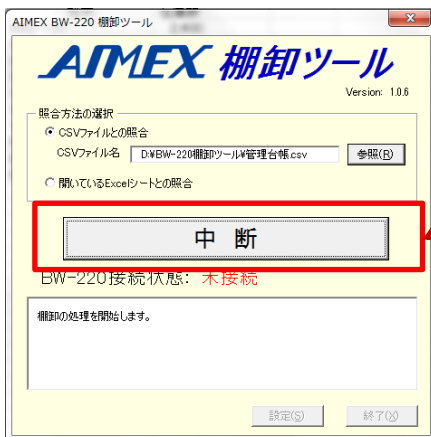


【AIMEX 棚卸ツール】の画面が表示されます。

「CSV ファイル名」にお客様の CSV ファイルが記載されているのを確認してください。

「照合 (C)」ボタンを左クリックしてください。

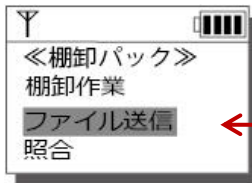
(7)



【AIMEX 棚卸ツール】の画面の「照合 (C)」ボタンが「中断」ボタンに切り替わります。

③パソコンとクレードルを付属のUSBケーブルで接続し、BW-220（データコレクタ）のデータファイルを送信する

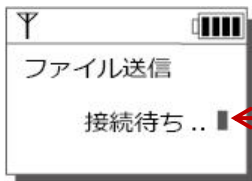
(1)



《棚卸パック》の画面の

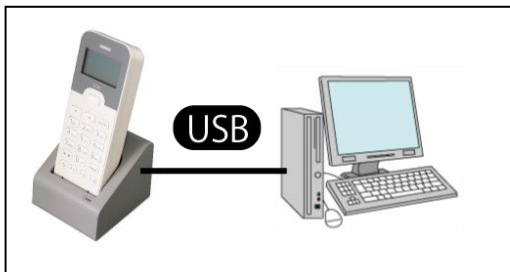
「ファイル送信」を選択して【enter】キーを押してください。

(2)



「ファイル送信 接続待ち...」の画面になり、点滅します。

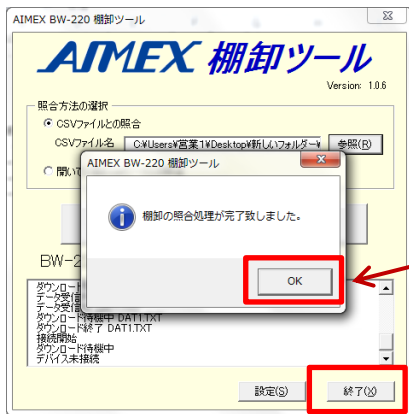
(3)



BW-220「ファイル送信 接続待ち...」の画面になり、点滅したまま、BW-220(データコレクタ)をクレードルにセットします。

④データファイルの送信後、「EXCEL」シートに記載

(1)

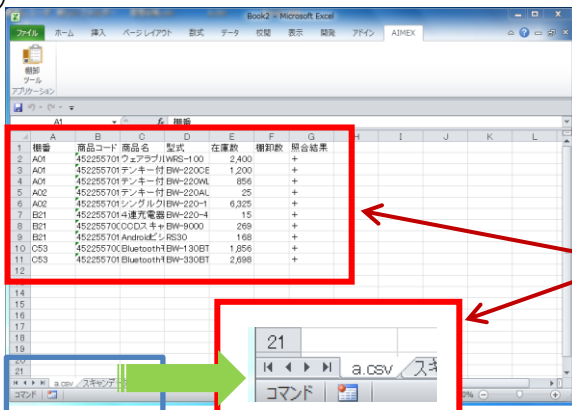


「棚卸の照合処理が完了致しました」の表示が出ます。

「OK」ボタンを左クリックしてください。

「終了(Y)」ボタンを左クリックしてください。

(2)

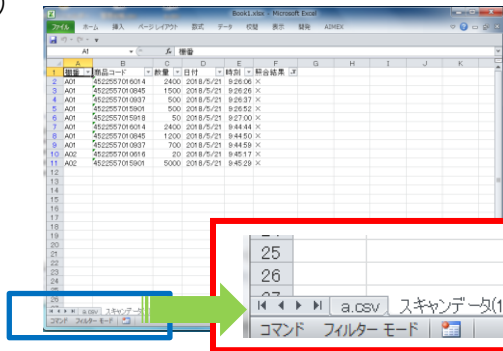


【Book1 Microsoft Excel】の画面、下部のシートに

「a.csv」シートが追加されました。

「a.csv」データとの照合結果が自動で記載されました。

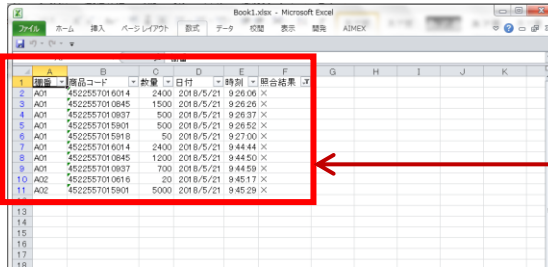
(3)



お客様のデータ (a.csv) シートの横に、「スキャンデータ (1)」が追加されています。

「スキャンデータ (1)」を左クリックしてください。

(4)



先程、BW-220 (データコレクタ) で作成した「データファイル1」が転送され、お客様のデータ (a.csv) シートとの照合結果が「スキャンデータ (1)」に記載されています。

### ⑤Excel 棚卸結果の保存

(1)

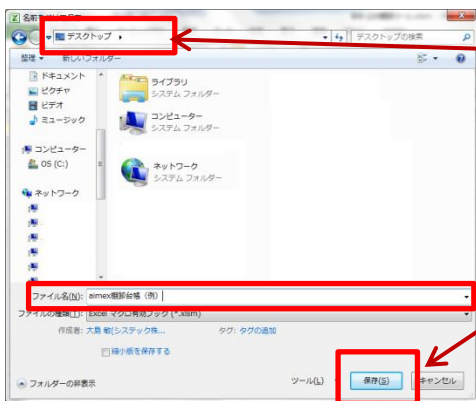


「ファイル」の保存をします。  
「Excel」の左上部の

「ファイル」のリボンを左クリックしてください。  
メニューリストが表示されるので、

「名前を付けて保存」を左クリックしてください。

(2)

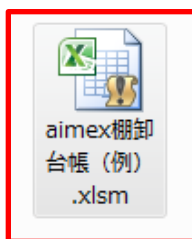


保存先を「任意のフォルダ」を指定します。

「ファイル名 (N)」を任意の名前を入力します。

「保存 (S)」ボタンを左クリックしてください。

(3)



(2)で指定した「任意のフォルダ」の中に、名前をつけて保存した「ファイル」があるのを確認してください。

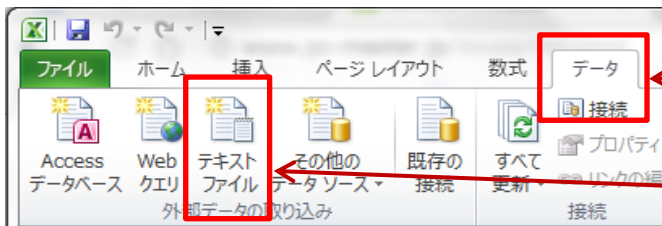
➡ 「Excel」シートへお客様のCSVデータファイル（商品実績数のデータ）を取り込む方法

(1)



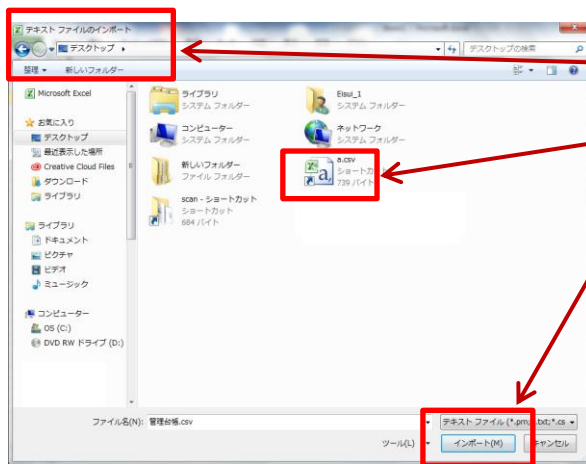
まず、お客様のCSVデータファイル（商品実績数のデータ）を、作業しやすい様に任意のフォルダーの置いてください。

(2)



【Excel】の画面の上部リボンの「データ」タブを左クリックしてください。  
タブキーの下段にある「テキストファイル」を左クリックしてください。

(3)

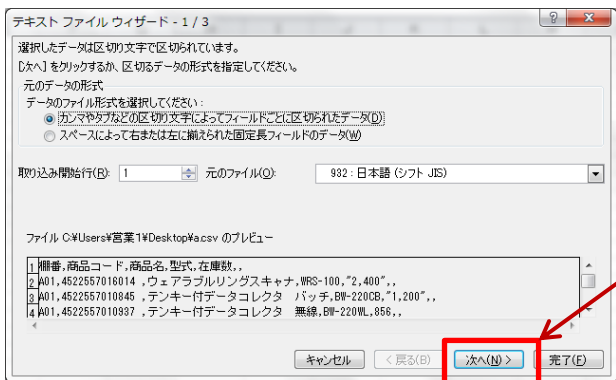


「ファイル選択」の画面が出ます。  
任意のフォルダの「CSVファイル」を選択して「インポート (M)」または「開く (O)」をクリックします。

左記では一例の為【a.csv】として表示されています。

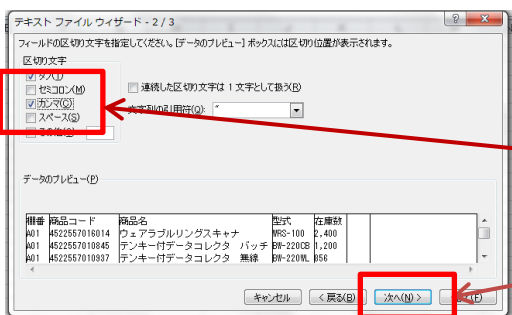


(4)



【テキストファイルウィザード-1/3】の画面がでます。  
「次へ (N)」ボタンを押してください。

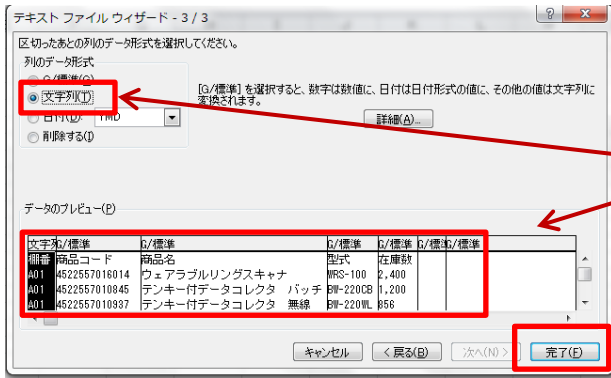
(5)



【テキストファイルウィザード-2/3】の画面がでます。  
CSVファイルを開くので、区切り文字で「カンマ」にチェックを入れてください。  
「次へ (N)」ボタンを押してください。

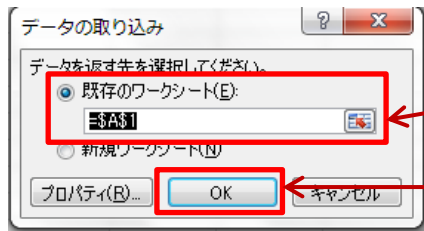


(6)



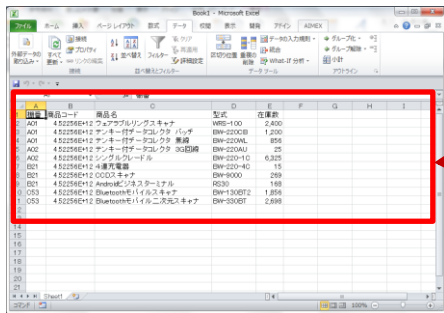
【テキストファイルウィザード-3/3】の画面が  
です。  
列のデータ形式にあわせてチェックを入れてく  
ださい。  
「完了 (E) 」 ボタンを押してください。

(7)



【データの取り込み】の表示になりました。  
「既存のワークシート(E)」にチェックを入れて  
下さい。  
「OK」 ボタンを押してください。

(8)



【Excel】シートに  
お持ちの csv データが読み込まれました。

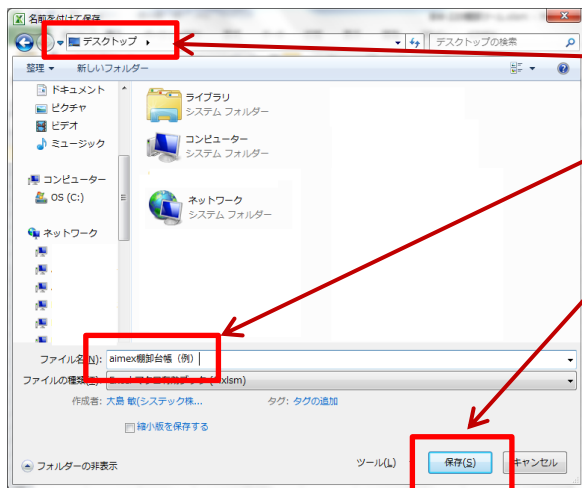
⑤ 「Excel」 ファイルの保存

(1)



「ファイル」の保存をします。  
「Excel」の左上部の  
「ファイル」のリボンを左クリックしてください。  
メニューリストが表示されるので、  
「名前を付けて保存」を左クリックしてください。

(2)

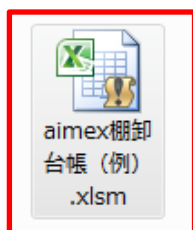


保存先を「任意のフォルダ」を指定します。

「ファイル名 (N)」を任意の名前を入力します。

「保存 (S)」ボタンを左クリックしてください。

(3)



(2) で指定した「任意のフォルダ」の中に、

名前をつけて保存した「ファイル」があるのを確認してください。

※このファイル名を 14 ページの Excel の起動で開いてください。

以上で棚卸作業は全て完了致しました！

ありがとうございました！

ご不明な点がございましたら

下記、連絡先へご連絡ください！



連絡先：

アイメックス株式会社  
営業推進部

E-Mail : [support@aimex.co.jp](mailto:support@aimex.co.jp)

電話 : 03-3750-0511